

平成 29 年度取組状況の効果検証について

1 趣旨

地方創生の取組を推進するため、ふくしま創生総合戦略に位置付ける事業について、具体的な重要業績評価指標（KPI）の現状値を踏まえ、これらにより政策の効果を検証し、改善を行う（PDCA サイクル：別紙のとおり）。

2 有識者会議における効果検証

(1) 事業選定

- ・ふくしま創生総合戦略の 7 つのプロジェクト毎に代表する取り組みとして、平成 29 年度の国の交付金（地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金）により実施した 45 事業を選定。

(2) 書面による評価

- ・(1) により選定した事業について各委員より、以下の①、②について、意見をいただく。

① KPI 達成に事業が「有効であった」か「効果がなかった」等の判断 ※評価方法について

事業の効果に関して、K P I の達成状況に関わらず定性的な評価を実施。

具体的には、以下の目安を元に 4 段階評価をしていただく。

有識者による評価 (定性的な評価)		K P I の達成状況による評価 (定量的な評価)	
評価の目安	評価	K P I の達成状況	評価
非常に有効である	A	100%以上	A
有効である	B	70%以上～100%未満	B
効果は限定的であった	C	0%以上～70%未満	C
効果がなかった	D	事業開始時点より悪化	D

- ② それぞれの評価を踏まえ、良かった点、改善すべき点について記載。

3 その他

- ・2 により全ての事業（平成 29 年度事業は 45 事業）について、有識者の意見を取りまとめ、県ホームページにより公表する。
また、とりまとめ結果については、国（内閣府）へ報告する。